



# ひろの

新生平野区  
スタート

平野区の花  
わた

2012  
9月号  
No.196

twitter  
やっています!!



平野区  
携帯版  
サイト



◆区の人口…198,816人(男:94,445人 女:104,371人) ◆世帯数…87,390世帯 [平成24年8月1日現在(推計)]

大阪市 平野区役所 @hirachan\_tweet

編集・発行 / 平野区役所総務課(総合企画) ☎547-8580 大阪市平野区背戸口3-8-19 ☎4302-9683 ㊟6700-0190 <http://www.city.osaka.lg.jp/hirano/>

## 区民の意見が反映される区政をめざして

ダイジェスト版  
パート2

6月25日  
平野区区政会議委員長 石田 易司氏と  
藤井 平野区長 が対談しました



テーマ 平野区でこれから力を入れたいこと

藤井区長

これから力を入れたいのは子育て支援なんです。高齢者の方々にいきいきしてもらうためにも支えてもらうためにも、若い世代が平野区に住み続けたいとか住みたいと思っただけのようにしたいです。地域には、すごく良い知恵をお持ちの高齢者の方もいらして、皆さん頑張っておられます。ただ、年長的にこれから先もずっと続けるのは難しいとおっしゃっています。

石田委員長

本当に皆さん頑張ってはりますよね。確かに後継者がいないという不安感に繋がることはとても残念ですね。

藤井区長

そのためにも、子育てに不安感を持って、孤立する可能性もある保護者の方々同士や子育て支援の実務者、それに地域の高齢者の方々など子育てを側面から応援して下さる方たちと繋がる関係づくりの場をつくるなど、身近なところからもっともっと子育て支援を発展させていきたいです。

テーマ 新しい平野区をめざして、区役所が変化するイメージとは

藤井区長

地域のことについては、私たちのほうより地域の方のほう詳しく、また、しっかり考えておられるので、区役所はアドバイスや、一緒にこれやりましょうねとか、コーディネーター役、バックアップ役を務めることがこれからの区役所の地域支援のあり方かなと思います。その役割を担うために職員が知識・技術を身につけることが必要ですね。

石田委員長

区役所において「みんなこっち来なさい」じゃなしに、地域に出て行く、外に出て行く職員っていうのはとても大事ですね。

藤井区長

私も地域をよく歩くのですが、区民の方に親しくお声をかけていただくことがあり、非常にうれしく思います。実際に歩いてみるとたくさんの発見があります。平野区は広いですから、まだまだ発見することがあるなあと考えています。また、今年は区職員が地域の会議や行事に出張って行って声を聴く地域担当制も強化しました。さらには窓口の対応時や家庭訪問を行う際に「ついでに御用聞き」なんていうことも考えています。今後、地域の方々の声をもっと聴いていきたいと思っています。

対談内容の詳細を平野区ホームページに掲載していますので、ご覧ください。 <http://www.city.osaka.lg.jp/hirano/>

問合せ 総務課(総合企画) ㉓番窓口 ☎4302-9919

## 平野区広報紙「広報ひろの」が変わります!!

- 平成24年9月号から発行日が毎月1日に変わります。
- 「大阪市政だより」が廃止され、区広報紙「広報ひろの」のP.6~8に「おおさか掲示板」として市政情報を掲載します。

「広報ひろの」は、発行日に新聞折込(休刊日の場合は翌日)でお届けします。また、区役所や各出張所、区民センター・ホール、区内地下鉄各駅、区内郵便局などでも配架しています。その他、平野区ホームページでのダウンロードや、新聞未購読の方で区役所へお申込みいただいた方には自宅への配付も行っています。詳しくは、お問い合わせください。



問合せ 総務課(総合企画) ㉓番窓口 ☎4302-9683